

## 自治医科大学の健康長寿の研究 ⑤

自治医科大学 抗加齢医学研究部  
岩津 好隆

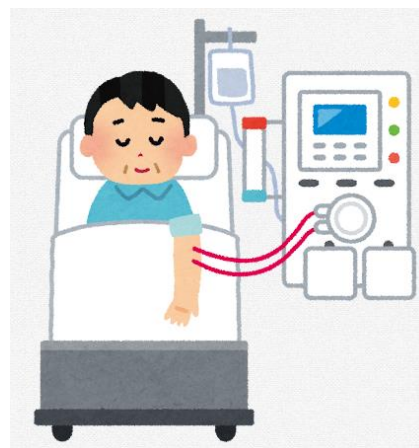
前回、リンとカルシウムが結びついた「リン酸カルシウム」の微粒子が血管や腎臓を攻撃する話を紹介しました。

食事から摂取したリンのうち余ったリンは、腎臓から尿として体の外に排出されるので、慢性腎臓病が進行して腎臓の機能が廃絶して透析治療が必要になった人は、透析治療だけでは体の中に余ったリンがうまく体の外に出せません。そのため、体内にリンが過剰となり、リン酸カルシウムの微粒子がたくさん血液中で作られ、全身のいろいろな臓器や血管に沈着し石灰化が生じてしまいます。

つまり、透析治療を受けている方は、食事からのリン摂取を制限し、さらにリン吸着薬を服用して腸からのリンの吸収を抑える必要があります。

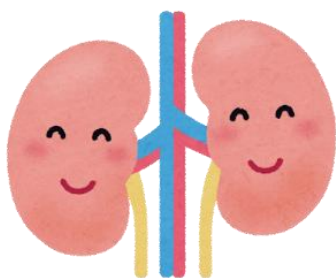
このようにリンを体内に入れない治療をしっかりと行うことで、石灰化の進行を抑えることができます。

今回は、腎臓の機能が低下するとどんな病気を起こしやすくなるのかについて解説します。



### “リンは老化を加速させるのか” 住民説明会のお知らせ

令和7年度和良町住民健診にて、腎臓とリンに関する研究調査を自治医科大学と共同で実施予定です。研究調査に際して、住民の方々への説明会を行います。ぜひお越しください。



- 日時 2025年2月13日(木) 19時30分より
- 場所 和良町民センター大会議室
- 講師 自治医科大学抗加齢医学研究部 岩津好隆先生
- 内容
  - ・研究調査の概要
  - ・ご協力いただいた場合の1日の流れ
  - ・謝礼に関して
  - ・骨密度測定など体験コーナー

(希望者多数の場合には、全員が行えない場合もあります)